

学校だより

くすのき

2月号



ホームページはこちらから! 随時更新中→

令和6年1月31日

よこはましりっほんもくみなみしょうがっこう
横浜市立本牧南小学校



食育を通して豊かな心と健康な体を

教務主任 木村直子

今年度は、様々な「コロナ明け」がありました。その一つに調理実習の復活があります。家庭科やクラブ活動、生活や総合的な学習などで、どきどきしながら調理し、満面の笑顔で食べる姿が久しぶりに見られました。

わたしが担任する個別支援学級では、秋から大根やかぶ、ブロッコリー、小松菜などを育て、びっくりするほどの豊作でした。そこで1月に野菜パーティーを企画し、お味噌汁、うどん、蒸しパン、温野菜サラダにして食べることにしました。自分たちが作って食べるのはもちろん、野菜を育てるのに力を貸してくださった技術員さんや学生ボランティアさん、日頃お世話になっている先生方を招いていっしょに調理と会食を楽しみました。「とてもおいしい。」「よくこんな立派な大根ができたね。」などと声をかけてもらった上に、給食のお雑煮にも採れた大根を使ってもらい、子どもたちは大満足でした。



2年生も、育てた野菜を使ってお雑煮パーティーを開きました。お餅の代わりにトック(韓国のお餅)を使うことで、時間をかけずに完成させ、しかも全員にお餅が行き渡る、そのアイデアに驚かされました。それは栄養士の西村先生からのアドバイスだそうです。個別支援級のパーティーでも、野菜が苦手な子も楽しめるようにと、うどんを入れたり蒸しパンにしておやつらしさを出したりするメニューを西村先生は提案してくださいました。

本牧南小では、学校経営方針の柱として「健やかな体づくり」を掲げ、その内容として食育の充実に努めています。普段の食事が、口に入るまでに様々な人の作業を経ていることや、バランスよく食べることの大切さ、伝統的な食文化について、給食週間の取り組みや毎日の「ぱくぱくだより」で伝えています。友達と楽しく作って食べることを通して、子どもたちは言葉で伝えられてきた大切なことを実感することができたと感じます。健康な体づくりのために、心を込めて育て、おいしく味わう活動の在り方を今後も工夫していきたいです。



5年生は、水産業の学習で未利用魚の給食利用について学び、その様子が写真新聞で全国に紹介されました。

2年 収穫した冬野菜でお雑煮パーティー

生活科の学習でほうれん草と大根を育て、それを収穫してお雑煮パーティーをしました。大根を収穫するときには大きな大根や小さな大根など様々な大きさの大根があり、子どもたちのいろいろな反応が見られました。その後のお雑煮パーティーでは、以前に行ったピザパーティーの経験がとても生かされ、スムーズに作る事ができました。空いた時間に自分たちでお皿を洗うなど子どもたちの成長が見られました。自分たちで育てた野菜で作ったお雑煮はとても美味しく、嬉しそうな笑顔がたくさん見られました。



4年 社会科「昔から今へと続くまちづくり～吉田新田～」

社会科「昔から今へと続くまちづくり」の学習の導入で、八聖殿館長の相澤さんに来ていただき吉田新田の事についてお話していただきました。新田開発に使われた道具を実際に触ったり、堤の大きさを体育館で視覚的に体感したりしました。横浜の歴史や新田開発の大変さを感じることができました。



4・5組 「走ろ王～自分のペースで楽しく体カアップ～」

健康ウィークにちなんで、個別級でも子どもたちの体カアップに取り組みました。調整力を必要とする難しい動きは苦手だけど、走ることは好きという子どもたちも多く、音楽に乗せて走ったり、紅白玉で周回数を数えたりして運動を楽しむ姿が見られました。友達とではなく昨日の自分と比べて自分の頑張りに目を向けてほしい、体を動かすことの心地よさを感じてほしいと思っています。



出前授業「KDDI スマホ・ケータイ安全教室」ぜひご参観ください！

2月13日(火)10:35～本校体育館にて3・4年生児童を対象に「KDDI スマホ・ケータイ安全教室」を実施いたします。当日は、お子様の学年に関わらず、全学年の保護者の方にご参観いただくことができます。お時間が合えば、ぜひご来校いただければと思います。

授業は、スマートフォンや携帯電話、インターネット等の使い方について子どもたちと一緒に考える内容となっています。ご参観いただき、お子様の成長に合わせて、ご家庭で話をするきっかけや参考にしていただければと思います。

事前の申込等は必要ありません。当日はIDカードとスリッパをお持ちになり、B棟昇降口から体育館にお越しください。

大鳥中学校職業体験

1月25日(木)、大鳥中学校の職業体験で、本校の卒業生5名が先生の仕事を体験しました。朝会で全校児童に自己紹介をした時には、緊張した様子でしたが、子どもたちから「〇〇先生！」と呼ばれて、たくさん話しかけられたり、一緒に遊んだりするうちに、子どもたちと関わっていこうとする姿が自然と見られるようになりました。

職業体験後の振り返りでは、先生の大変さだけでなく、魅力にも気付いたようです。本校での体験が、将来の職業を考えたときの一助になればと思います。



保護者による「しおかぜ南っ子フェスティバル」アンケート

しおかぜ南っ子フェスティバルのアンケートにご協力いただきましてありがとうございました。子どもたちの一生懸命取り組む姿や、友達と協力する姿に感動したというお言葉を多数いただきました。お寄せいただいたご意見は、検討し来年度に生かしていきたいと思えます。

項目	とてもそう思う	そう思う	そう思わない
子どもたちが楽しく、生き生きと取り組む姿が見られましたか。	89.3%	10.7%	0%
みんなと力を合わせて取り組む姿が見られましたか。	85.7%	14.3%	0%
他学年との見合いを通し、自他のよさを認め合おうとする姿が見られましたか。	82.1%	17.9%	0%

本牧南小健康ウィーク

1月22日から始まった『給食週間』『保健目標がんばり週間』『縄跳び月間』。22日からの1週間を『本牧南小健康ウィーク』として、様々な取組を行いました。

右の写真は、朝のジョギングプロジェクトの様子です。登校後10分程度、校庭を走ってから教室へ上るようにしました。自分の体力に合わせて、それぞれのペースでニコニコと走る子どもたち。ジョギング効果で、朝の会から元気いっぱいな子どもたちの姿が見られました。子どもたちだけでなく、教職員も参加して、健康づくりを進めました。

この健康ウィークをきっかけに、自分たちの健康について考え、実践していただけるよう支援をしていきたいと思えます。

